

プログラム名	分身ロボット OriHime(オリヒメ)を通じてさまざまな社会課題を考える		
団体名	株式会社オリイ研究所		区分 講 師 教 他 ()
対象者	☐ 小 ☐ 中 ☐ 高	小学3年生くらい～を対象としています。	対象分野 ☐ 学校 ☐ 学外 ☐ 研修
			社会、家庭科、道徳、総合学習、探究授業、特別活動

プログラムのねらい

株式会社オリイ研究所では、すべての人が自分らしく活躍できる社会の重要性を生徒たちに考えるきっかけを提供したく、分身ロボット OriHime を通じた学校向け講演活動を開始しました。
 当事者から話を聞くことで、生徒たちの関心を高めるプログラムとなっています。
 探究授業、インクルーシブ教育、障害理解、社会課題への向き合い方など、さまざまなシーンでご活用ください。

プログラムの内容

必要コマ数 1 コマ

■プログラムの流れ

- ①導入（5分）
 自己紹介
 本日の流れの説明
- ②講義（15分）
 OriHime（オリヒメ）がどんなロボットなのか、分身ロボット カフェがどのような場所なのか、について説明します。
- ③ OriHime パイロットミニ講演（20分）
 実際に分身ロボット OriHime（オリヒメ）で働く方によるミニ講演。
 「移動困難でありながら働ける」という道を選ぶに至った当事者の半生を直接お聞きいただくことで、社会や自分の周りにある身近な課題について理解を深めます。
- ④質疑応答 / ディスカッション（10分）
 講演後には、疑問に思ったことや質問する時間を設けています。
 事前学習で考えてきたことを、ここで発表していただいても構いません。

令和5・6年度実績	☐ 小学校 ☐ 中学校 ☒ 高校 ☒ 特別支援学校 ☐ その他 () 令和5年度実績 (都内) 校 (回) 令和6年度実績 (都内) 3校 (回)
	☒ 教科 (技術・家庭) ☐ 道徳 ☒ 総合的な学習の時間 ☐ 特別活動 (クラブ活動、生徒会活動等) ☐ 教育課程外 (放課後子供教室、夏休み等の長期休業期間等) ☐ 教員対象研修 ☐ PTA 等保護者対象研修 ☐ 学童クラブ・児童館等のイベント ☐ その他 ()

支援活動の概要紹介

私たちは、コミュニケーションテクノロジーの研究開発および製造・販売を行っている会社です。
 「移動」「対話」「役割」にまつわる社会課題をテクノロジーの力で解決し、これからの時代にふさわしい新しい「社会参加」のかたちを提案しています。
 弊社の分身ロボット「OriHime (オリヒメ)」は、文部科学省検定済の教科書12冊に掲載されており、全国の小・中・高等学校の教科書や試験問題でも取り上げられています。このたび、生徒の皆さんに社会課題について主体的に考えるきっかけを届けたいとの想いから、「分身ロボット OriHime」を活用した学校向け講演活動を開始いたしました。実際に OriHime を操作する当事者の声に触れることで、生徒たちの関心や理解を深めるプログラムとなっております。

対応可能な時期	日程が合えば随時可能 土日祝は原則不可	必要経費	有料 100,000 円～
その他 会場・定員・必要備品 などについて	プロジェクター、スクリーン、wi-fi 環境を用意してください。		
連絡先	部署名・担当者	「教育プログラム」事務局 伴 有花子	
	プログラム紹介 WEB	https://orihome.orylab.com/school-service.html?utm_source=tvtokyo_plus&utm_medium=article&utm_campaign=entry-9261	
	電話	090-4910-4120	
	e-mail	yukako.han@orylab.com	